

デジタル技術を活用した多様なコミュニティ創出による地域活性化事業
要素事業② 主体的な地域活動への参加を促すシビックプライドの醸成 補足資料

●河内長野市ブランディング事業

○ブランドメッセージ

かわらずながく ふだんのしあわせ

【メッセージに込めた思いについて】

「かわらずながく」は「河内長野」しか使えない言葉であることに独自性がある。

「かわらず ナガク」には 1000 年の想いが込められている。

普段の何気ないくらしのしあわせは、1000 年にわたりかわらず守り継がれていたものである。京都のような華やかな 1000 年ではなく、日々のふだんの暮らしでつづられた 1000 年。そのふだんのしあわせを、次世代にも未永くつないでいく。

「ふだんのしあわせ」

河内長野市の「らしさ」である「自然」「穏やかな気風」「治安の良さ」「人の良さ」「歴史的な街並み」、それらすべてが安心感、ふだんのしあわせな暮らしにつながり、それを守ることが市の使命である。

今あるものや、悠久の歴史を大事にしながらも、その時々「ふだんのしあわせ」に求められるものを取り入れ、未来にわたって市民の幸せを提供できる町を目指す。

○ブランドブック

・「河長さんのススメ」

【表紙、裏表紙】



【河内長野のブランディング】



【河内長野のブランドメッセージ】



【このブックに込めた思い】

市役所では、異動により様々な仕事に取り組む事になります。

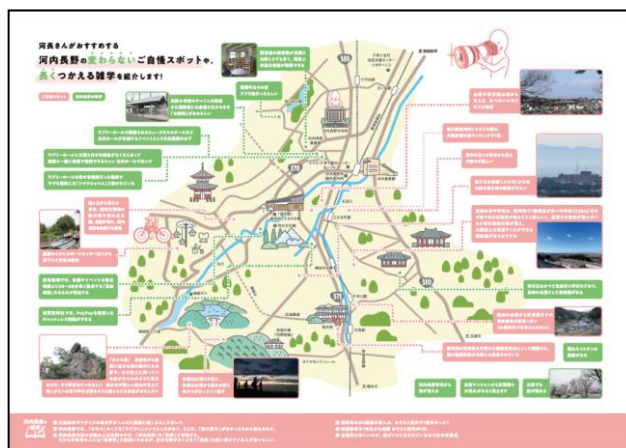
ブランドブックは、職員が河内長野市役所で働く上で、目標を持ち毎日の仕事に取り組むための指針になるような本になって欲しいという思いを持って作りました。

・「河長さんのカンペ」

【表紙、裏表紙】



【職員が知ってる市内スポット】



【このブックに込めた思い】

河内長野市役所で働く上で、知っていた方が良い情報(河内長野のおすすめスポットや、びっくりした出来事)等をまとめて、市役所で働くことの楽しさを感じてもらえるようなブックにしました。

●まちの参観日 in 河内長野事業

○オンラインイベント 令和6年9月7日実施 申込者数: 901 人

くろまろの郷を中心に市内施設の魅力を紹介



○オンラインイベント 令和7年1月25日実施 申込者数: 1,368 人

あいっく、天見小学校等の子育て世帯が興味ある施設の魅力を紹介



〇リアルイベント 令和7年2月9日実施 参加者数:8組 18人 うち転入決定:4組
市立千代田台こども園の見学会等を実施し、市の魅力を紹介

